

- 問1 政府関係機関の地方移転は、東京への機能集中を抑え、地方の活力を高めることを目的としています。近畿地方における国宝・重要文化財の割合（46.4%）が、関東地方の割合（27.5%）を大きく上回っているという現状を踏まえ、行政機関を地方に移転させることで期待されている「効率的な行政運営」のあり方として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 地方の全ての重要文化財を東京に一度集約し、管理コストを削減してから再度地方へ分配すること | 2. 移転先の地域の人口を強制的に増やすことで、全国の人口減少問題を完全に解消すること | 3. その地域が持つ文化遺産などの資源を直接活用し、現地の状況に即した政策を柔軟に展開すること | 4. 行政機関の建物を地方に建てることで、その地域の面積を拡大し、居住地を増やすこと |
|---|---|---|--|
- 問2 アメリカ、ブラジル、日本、ニュージーランドの国土面積と排他的経済水域の面積を比較した統計において、日本は国土面積に対して排他的経済水域が極めて大きいという特徴が見られます。この「排他的経済水域」において、沿岸国に認められている権利の説明として正しいものはどれですか。（2024年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 水域内にある全ての島々を自動的に自国の領土として併合し、居住区を設けることができる権利 | 2. 他国の船舶や航空機がその水域を通過することを、安全上の理由で全面的に禁止できる権利 | 3. 水域を航行する全ての外国船に対し、自国の法律を領土内と同じように適用できる権利 | 4. 水域内にある漁業資源や、海底の鉱物資源を自国で管理し、独占的に利用できる権利 |
|--|--|--|---|
- 問3 日本を「北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州」の7つの地方に区分して考える際、沖縄県が含まれる地方における都道府県の総数として正しいものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 6つ | 2. 8つ | 3. 9つ | 4. 7つ |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 日本列島の位置関係を示した資料において、北緯40度線と北緯30度線の間である北緯37度付近には、日本固有の領土である竹島が位置しています。この竹島を起点として、緯線に沿って東へ進んだ際に到達するアメリカ合衆国の都市として適切なものを選択してください。（2021年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-------------|---------|--------|
| 1. サンフランシスコ | 2. ブエノスアイレス | 3. ロンドン | 4. マニラ |
|-------------|-------------|---------|--------|
- 問5 日本の地方自治制度において、人口が50万人以上であり、政令によって指定された都市について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 都道府県の許可を得ることなく、隣接する市町村を強制的に合併させて市域を拡大する権利を持つ。 | 2. 国の直接の監督下に置かれ、都道府県には属さずに独立した自治体として予算編成を行う。 | 3. 人口が一定数に達したことで、市議会を廃止し、代わりに国から派遣された職員が行政運営を行う。 | 4. 市の中に「行政区」が設けられ、都道府県が行う事務の一部である福祉や都市計画などを独自に行う権限を持つ。 |
|--|--|--|--|
- 問6 京都府舞鶴市の市街地を描いた縮尺2万5千分の1の地形図において、市役所から消防署までの距離を定規で測ったところ、図上で4cmありました。この2地点間の実際の水平距離として正しいものはどれですか。（2023年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|---------|--------|----------|
| 1. 0.5km | 2. 10km | 3. 1km | 4. 2.5km |
|----------|---------|--------|----------|
- 問7 日本政府が主張する日本領土の範囲において、最も北に位置する「北端」の島の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 択捉島 | 2. 沖ノ鳥島 | 3. 国後島 | 4. 南鳥島 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問8 二万五千分の一地形図において、標高232.9メートルの佐和山山頂から見て、ふもとにある寺院の地図記号が、海拔0メートルの地点から数えて3本目の「主曲線（細い実線）」の上に位置しているとします。このとき、山頂と寺院の標高差として最も近い数値を選びなさい。（2026年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 約223メートル | 2. 約203メートル | 3. 約183メートル | 4. 約133メートル |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
- 問9 排他的経済水域（EEZ）について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|---|---|--|
| 1. 沿岸から12海里以内の範囲で、沿岸国の主権が及ぶ水域のこと。 | 2. 沿岸から200海里以内の範囲で、水産資源や海底資源の管理権を持つ水域のこと。 | 3. 沿岸から24海里以内の範囲で、密輸などの取り締まりを行うことができる水域のこと。 | 4. どの国の主権も及ばず、すべての国が自由に航行や漁業を行える水域のこと。 |
|-----------------------------------|---|---|--|
- 問10 ある地域の人口変化について、統計上、死亡数が出生数を上回ることによって人口が減少する現象と、進学や就職などの理由でその地域から外へ出る転出者が入ってくる転入者を上回ることによって人口が減少する現象を、順に組み合わせたものとして最も適切なものを選びなさい。（2018年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 自然増と社会減 | 2. 自然減と社会増 | 3. 自然減と社会減 | 4. 自然増と社会増 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問11 富山県舟橋村付近の、昭和62年と平成23年の地形図における土地利用の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 昭和62年当時は田が広がっていた場所の多くが、住宅地へと変化し、郵便局や図書館、老人ホームといった公共施設が新たに整備されている。 | 2. 昭和62年当時は広大な住宅地であった場所が、少子高齢化の影響で田へと戻され、村役場から見て北北東にあった高等学校は老人ホームに建て替えられた。 | 3. 昭和62年当時は針葉樹林であった場所が、大規模な開発によって工業団地へと変化し、高等学校などの教育施設はすべて村外へ移転した。 | 4. 昭和62年当時は果樹園であった場所が、自然保護の観点からすべて荒地へと変化し、村役場の周囲からは主要な公共施設が消失している。 |
|--|--|--|--|
- 問12 世界地図において、ギリシャの首都アテネを通る北緯38度の緯線をそのまま東へ引き、日本付近まで伸ばした際に、この緯線の付近に位置する日本の都道府県庁所在地として正しいものを選択してください。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島市 | 2. 札幌市 | 3. 新潟市 | 4. 那覇市 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問13 日本の最南端に位置する沖ノ鳥島は、波による浸食を防ぐために周囲をコンクリートで固めるなどの保全工事が行われています。日本政府が莫大な費用をかけてこの島を維持している主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1. 陸上の国境を接する隣国との領土問題の発生を防ぐため | 2. 島を基点とする広大な排他的経済水域（EEZ）を確保するため | 3. 周辺海域における日本海側の漁業権を保護するため | 4. 南極観測を行うための重要な中継拠点として活用するため |
|------------------------------|----------------------------------|----------------------------|-------------------------------|